

# 政策4 「まち」に活力を生む（産業・経済・雇用）

## 施策19 工業

### 現状・課題

#### (1) 本市の主要産業

本市の産業を雇用力と稼ぐ力でみると、「金属製品製造業」がともに高く、本市の主要産業となっており、今後も更なる振興が求められる分野です。

#### (2) 製造品出荷額

平成26年の製造品出荷額等は約3,442億円で、前年比+9.6%となり、リーマンショックの影響により大きく落ち込む前の水準まで回復しています。

#### (3) 産業別付加価値構成比と労働生産性

第2次産業における産業別付加価値構成比では、主要産業である金属製品製造業が25.3%と最も高く、全国平均と比較しても高い割合です。しかし、中小規模の事業所が多いことなどにより、第2次産業全体の労働生産性は全国の水準より低くなっています。

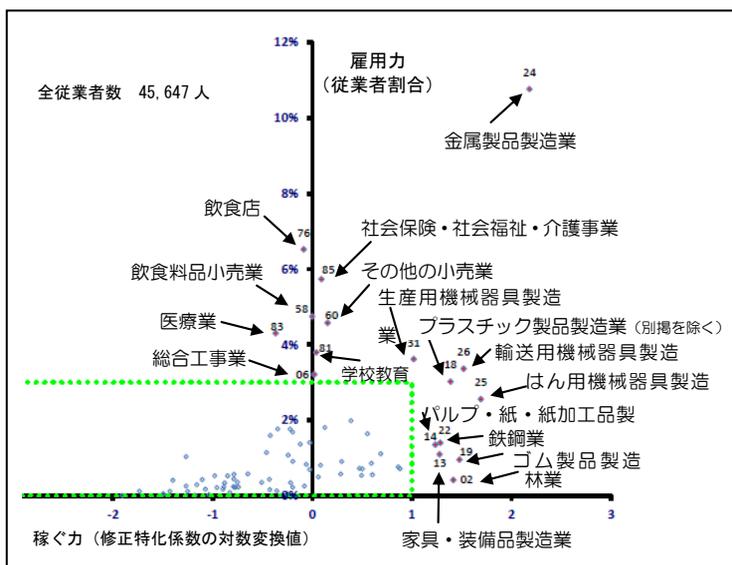
#### (4) 既存産業が抱える課題

地域経済の活性化のためには、地場産業である刃物産業のブランド力の強化や新商品の開発、販路開拓などにより付加価値を高めるとともに、生産体制の最適化や生産効率の高い設備への更新など、労働生産性の向上を図ることが重要です。また、企業の技術や技能を後継する人材の不足も課題となっています。

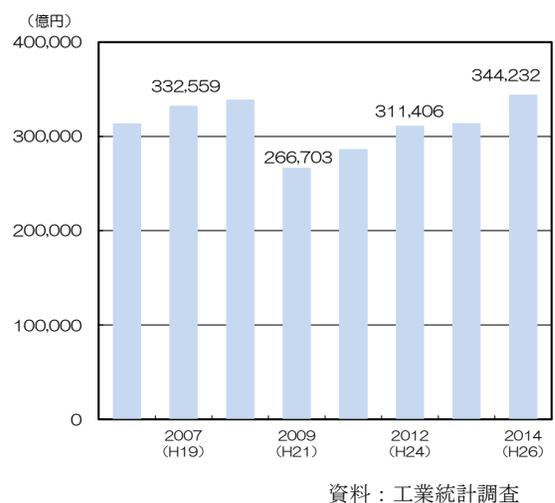
#### (5) 新たな産業への支援

産業全体の底上げのためには、既存産業の振興に加え、起業、創業への支援やニッチ分野への進出支援など、新たな産業の誘致、育成にも取り組む必要があります。

■本市の雇用力と稼ぐ力

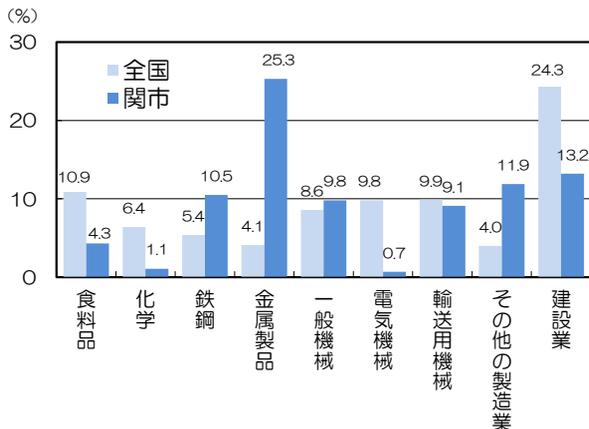


■製造品出荷額等の推移



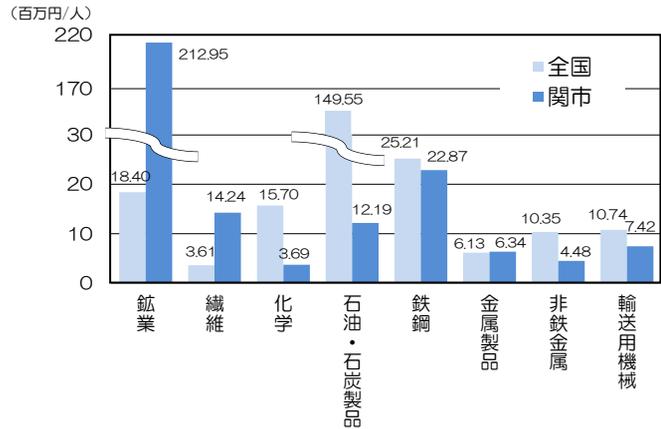
資料：総務省統計局「地域の産業・雇用創造チャート」

■ 第2次産業の産業別付加価値構成比



※関市、全国ともに5%未満の産業分野は割愛

■ 第2次産業の産業別労働生産性



※関市、全国ともに20(百万円/人)未満の産業分野は割愛  
資料：環境省「2013年版地域経済循環分析」

めざす姿

- ・既存産業の経営力や競争力が向上するとともに、新たな産業が振興するなど、活発な企業活動が行われています。

成果指標

工業の満足度

アンケート結果

現状(2017)

87.7%



ビジネスマッチング数

ビジネスプラス展での商談件数

現状(2016)

72件



中間目標(2022)

90件



最終目標(2027)

100件

取組

重点	取組の方向性	取組の主な内容	New	SEKIism
●	市内企業のビジネスチャンス の創出と「ものづくり のまち関市」のブランド化を 図ります。	ビジネスプラス展 工場参観日		● ● ● ●
	刃物産業の振興と後継者を育 成します。	刃物産地のPR 刃物セミナー 刃物検定 刃物産業連合会への支援		● ● ● ● ● ●
	中小企業の販路開拓、製品の 輸出振興により、企業の競争 力を強化します。	国内・海外見本市の出展支援		●
	新規企業の誘致や市内事業所 の拡大につながる工業用地の 確保と市内企業の定着を図り ます。	工業団地支援(関工業団地、関テクノハイランド) 新たな工業用地の検討(関広見インターチェン ジ付近など) 民間用地の情報収集 企業誘致・企業立地奨励金	●	● ● ● ● ●

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

## 施策 20 商業

### 現状・課題

#### (1) 地域商業の衰退

郊外型商業施設の増加やインターネット通販の拡大などにより、地域の商店にとっては厳しい経営環境が続いています。また、経営者の高齢化や後継者不足による廃業や空き店舗の増加などにより、地域の商業が衰退傾向にあります。

#### (2) 地域経済の縮小

消費の場所が市外へと移ってしまうと、地域が稼いだ所得が市外へ流出してしまい、地域経済が縮小していくことが懸念されます。市内消費を拡大させるとともに、市外からの消費を呼び込むために、地域商業の魅力を高める必要があります。

#### (3) 地域課題に対応する場としての期待

地域住民の生活と密接な関係にある小売店は、様々な商品やサービスを提供する場であるとともに、地域コミュニティの維持や買い物難民対策などの地域課題に対応するための場としての役割も期待されています。

#### (4) 消費生活に関するトラブルの発生

消費生活に関する犯罪の手口が年々巧妙化しているため、消費生活に関する知識や情報が不足している子どもや高齢者が、トラブルに巻き込まれる事例が発生しています。



資料：岐阜県「市町村民経済計算」

### めざす姿

- ・地域のニーズに対応した魅力ある商店が増え、賑わいやふれあいを創出する商業環境が整っています。

成果指標

商業の満足度

アンケート結果

現状（2017）

76.2%



商工会議所の事業者  
会員数

卸商業、一般商業、観光サービス部会数

現状（2017）

933人

団体含む



中間目標（2022）

940人

団体含む



最終目標（2027）

950人

団体含む

取組

重点	取組の方向性	取組の主な内容	New	SEKIism
●	市内の消費の拡大と消費の循環を促進します。	せきの未来・社会貢献プロジェクト しあわせ循環ポイント	● ●	● ●
	商店及び商業団体への支援を通じて、市内商業の活性化を図ります。	商工会議所及び商工会の活動支援 せき商連の活動支援 本町通商店街連合会の活動支援 中心市街地活性化支援（空き店舗活用、活性化イベント等） まちかど工房の活動支援		● ● ● ●
	消費生活に関わる不当な契約、悪質な商法の排除を促進します。	消費生活相談 出前講座等による消費者教育、啓発活動 消費生活モニター 商品量目・商品安全3法立入調査		●

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。



まちかど工房ギャラリー



せきの未来 社会貢献プロジェクト  
企業とPTAとの連携事業

基本計画

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

政策6

政策7

## 施策 21 経済・雇用 NEW

### 現状・課題

#### (1) 良好な経済の循環による地域経済の活性化

地域経済の活性化のためには、地域が付加価値を生み出す力を高める必要があります。地域産業が稼いだ付加価値は地域住民の所得として分配され、それが消費へとつながるため、市内企業の大部分を占める中小企業等を豊かにすることは、雇用の拡大と市民所得の向上に寄与し、市民生活の安定や良好な地域経済の循環につながります。

#### (2) 関市ビジネスサポートセンターの活用促進

本市は、中小企業の総合的な相談、コンサルティング、起業創業等の支援を行う、関市ビジネスサポートセンター「Seki-Biz」を、2016年度に開設しました。開設後約1年間の相談実績は目標の4倍を超える1,540件でしたが、今後も具体的な成功事例などを紹介しながら取組を周知し、「Seki-Biz」の利用を促進することが必要です。

#### (3) 求人と求職のミスマッチ

ハローワーク関管内の有効求人倍率は、2015年度の1.26倍から、2016年度では1.47倍と上昇傾向にあります。求人数が増加傾向にある一方で、求職者数は減少傾向にあり、求人と求職のミスマッチが生じています。

#### (4) 若者、高齢者、女性の就業促進

地域の産業を担う人材を育てるために、若者の地元就職やU・I・Jターンを促進するとともに、高齢者や女性の就業や活躍が求められています。

#### (5) 働き方改革

時間外労働の上限規制の在り方など長時間労働の是正、同一労働同一賃金の実現による非正規雇用の処遇改善に向け、2017年3月に「働き方改革実行計画」が取りまとめられました。これにより、働く場において、生産性の向上、労働環境の改善、新しい柔軟な働き方の導入等が加速することが見込まれます。

#### ■ハローワーク関管内の一般職業紹介状況（学卒を除きパートを含む）

単位（人・倍）

	新規 求職者数	新規 求人数	新規 求人倍率	有効 求職者数	有効 求人数	有効 求人倍率	紹介件数	就職件数	充足数
2014 (H26)	6,021	9,205	1.53	22,483	25,882	1.15	8,581	2,385	2,139
2015 (H27)	5,883	9,992	1.70	21,561	27,084	1.26	7,845	2,396	2,232
2016 (H28)	5,428	10,537	1.94	20,119	29,627	1.47	7,131	2,254	2,048

資料：ハローワーク関

## めざす姿

- ・地域経済を支える市内企業の付加価値や労働生産性が高まることで、市民所得の向上や消費の拡大が促進され、地域経済が良好に循環しています。
- ・雇用環境が安定し、若者や女性、高齢者など多様な人材の雇用機会が創出されています。

## 成果指標

### 経済・雇用の満足度

アンケート結果

現状（2017）

79.1%



### Seki-Biz 相談件数

関市ビジネスサポートセンターへの  
相談件数

現状（2016）

1,540 件



中間目標（2022）

1,620 件



最終目標（2027）

1,680 件

## 取組

重点	取組の方向性	取組の主な内容	New	SEKIism
●	市内企業の経営力の向上、起業及び創業への支援を行います。	関市ビジネスサポートセンター	●	●
	中小企業の経営のために必要な資金の融資を斡旋し、利子の一部を補助します。	小口融資 中小企業設備資金利子補給 信用保証料補給		● ● ●
	企業の人材確保や求職者の就職活動支援を通じて、市内への就労・就業を促進します。	就労サポートの体制づくり（女性・高齢者・移住者の就業支援） 関市雇用促進協議会の活動支援 学校訪問 内職相談 新入社員セミナー 永年勤続優良従業員表彰 外国人研修生の受け入れ	●	●● ●● ●● ●● ●●
	勤労者の福利厚生活動を促進します。	アピセ・関 関市勤労会館		
	市内中小企業で働く勤労者の退職金制度を適正に維持します	中小企業退職金共済制度		

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

基本計画

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

政策6

政策7

## 施策 22 観光

### 現状・課題

#### (1) 観光をとりまく社会情勢

近年の訪日外国人旅行者数の増加などにより、観光は国の経済を支える産業に成長しつつあります。観光資源を地方創生に生かすことや、だれもが快適に観光を満喫できる環境づくりが各地で進められています。

#### (2) 本市への観光客の状況

観光客へのアンケート調査によると、本市は岐阜県内や愛知県からの観光客が多く、自家用車で来訪する日帰り客がほとんどです。観光客の多くがわずかな滞在時間で次の目的地へ向かうことから、観光客1人あたりの観光消費額が低い状況となっており、経済波及効果につながる観光振興の取組が必要となっています。

#### (3) SNSを活用した観光情報の発信

本市ではSNSをきっかけにして、板取地域の根道神社（通称モネの池）や関善光寺などへの観光客が急増しました。今後も様々な媒体を有効に活用し、効率的、効果的に観光情報を発信していくことが重要です。

#### (4) 観光資源の活用と新たな資源の発掘

本市には日本刀鍛錬や小瀬鵜飼などの魅力ある観光コンテンツが豊富にあります。国内はもとより海外からもより多くの人を引き込むため、地元産品を含めた多彩な観光資源の磨き上げやブランド化、新たな観光資源の発掘や創出が求められています。

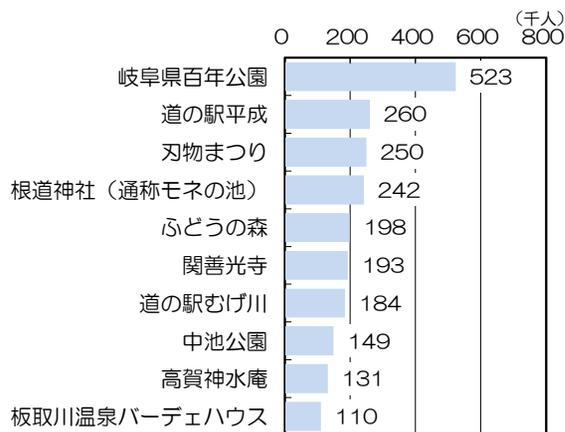
#### (5) 回遊できる観光地づくり

本市には魅力的な観光拠点がある一方、それぞれの観光拠点が連携していないため、観光メニューの開発などにより観光客の回遊性を高め、滞在時間を増やす取組が必要です。

#### (6) 観光協会の機能強化

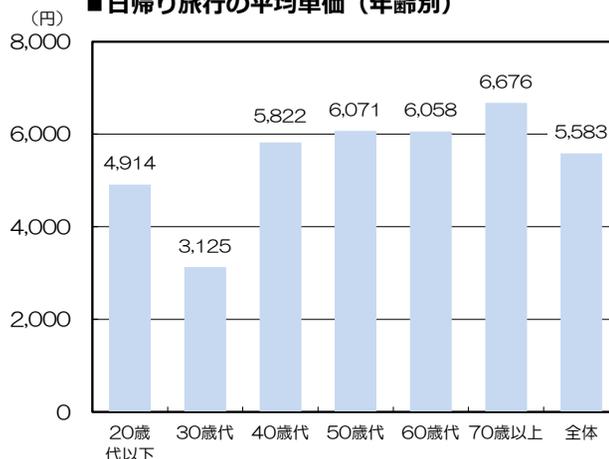
2017年4月には関市観光協会が一般社団法人となりました。地域全体で観光振興を進めるため、DMOへの発展も視野に入れたさらなる機能強化が求められています。

■観光地別観光客数（平成28年度、上位10位）



資料：観光交流課

■日帰り旅行の平均単価（年齢別）



資料：平成28年度観光施設・宿泊施設アンケート調査

## めざす姿

- ・観光地としての魅力が高まり、交流人口が増加するとともに地域経済が活性化しています。

## 成果指標



## 取組

重点	取組の方向性	取組の主な内容	New	SEKIism
	戦略的な情報発信と情報拡散の仕掛けをつくります。	ホームページやパンフレットの充実 近隣市と連携した情報発信 SNS等を活用した情報拡散 都市部での集客、PR活動、観光物産展		● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
●	刃物を核とした観光拠点づくりを進め、観光地としてのブランド力を高めます。	「刃物ミュージアム回廊」の整備 関鍛冶伝承館、日本刀鍛錬場の機能強化 刃物まつりや工場見学などの活性化	●	● ● ● ● ● ● ● ● ●
	国内外からより多くの観光客に訪訪してもらうための着地型観光を推進します。	旅行商品（周遊ルート・体験メニュー・土産品・グルメ）の開発、展開 外国人観光客に対するインバウンド対策	● ●	● ● ● ● ● ●
	地域の特性を生かした観光資源の磨き上げと活用を図ります。	各地域の温泉、道の駅 アウトドアレジャー（キャンプ場、RVパークなど）		● ● ● ● ● ●
	様々な観光関係者の連携を強化し、観光振興の推進体制の基盤をつくります。	観光に関わる人材の育成 観光協会の機能強化（DMO）	●	● ● ● ● ● ●

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

基本計画

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

政策6

政策7

関連計画 ・ 関市観光振興戦略（2017～2021）

## 施策 23 農業

### 現状・課題

#### (1) 農業をとりまく厳しい環境

本市の農業従事者は年々減少するとともに、高齢化が進んでおり、農業の担い手の確保が課題となっています。加えて、有害鳥獣による被害など、農業をとりまく環境は大変厳しい状況です。

#### (2) 農業経営の安定化

農地の集約化や農産物の高付加価値化、担い手や経営体の育成などにより農業者の所得向上と経営の安定化を図り、農業の魅力を向上させることが求められています。

#### (3) 優良農地の保全

経営耕地面積は5年間で2,540 haから2,480 haへ縮小しており、2016年時点で11 haが荒廃農地となっています。農地が担っている多面的機能が将来にわたり適切に発揮されるよう、農業生産基盤の整備や農地の集積などにより優良な農地を保全することが重要です。

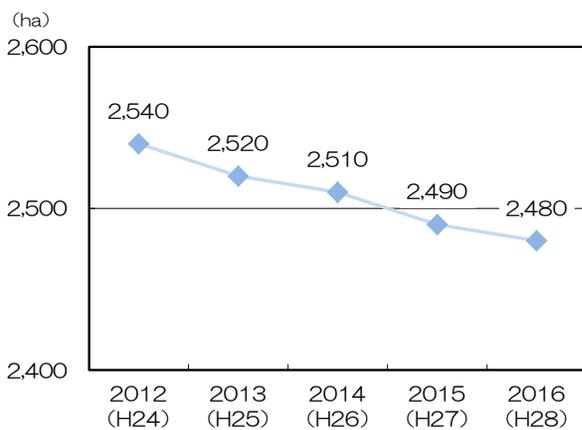
#### (4) 食の安全へのニーズの高まり

消費者の食の安全へのニーズが高まるなか、新鮮で安全な地元農産物を供給する地産地消の推進が求められています。

#### (5) 清流長良川の鮎の世界農業遺産の認定

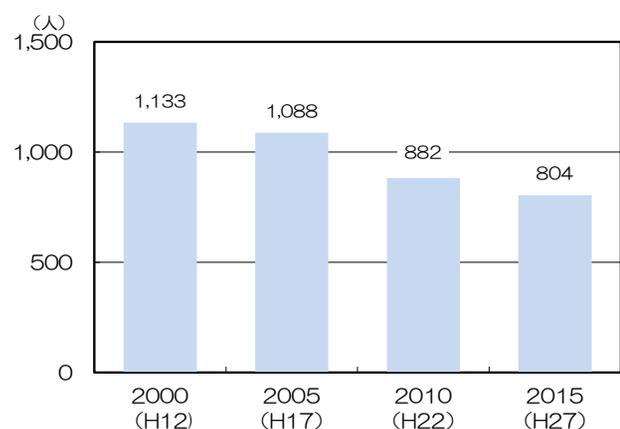
2015年には「清流長良川の鮎」が世界農業遺産に認定されました。この認定を契機とした長良川流域の農林水産物のブランド化や次世代へと継承する取組が必要です。

■ 耕地面積の推移



資料：農林水産省「耕地及び作付面積統計」

■ 農業従事者数の推移



資料：国勢調査

### めざす姿

- ・適正に管理された農地において安全安心で食味の良い農産物が生産され、安定的で活力ある農業が営まれています。

成果指標

農業の満足度

アンケート結果

現状（2017）

79.0%



新規就農者確保数

就農計画認定者数

現状（2016）

5人



中間目標（2022）

15人



最終目標（2027）

25人

取組

重点	取組の方向性	取組の主な内容	New	SEKIism
●	農産物の生産環境を整備し、健全な農業経営を促進します。	農地の有効な利用集積 有害鳥獣対策 農地保全の推進 農産物の品質向上とブランド化の推進 荒廃農地の抑制対策		● ● ● ● ●
	魅力ある農業を推進し、農業の担い手を確保し、育成します。	新規就農者の確保・育成 6次産業化の推進 所得確保可能な園芸産地の確立（円空里芋・いちご・なす） 法人化組織の設立支援 既存営農組織の強化支援 就農支援協議会・就農応援隊との連携	●  ● ●	● ● ● ● ●
	地産地消を推進するとともに、農業にふれあえる機会を充実します。	安心で安全な農作物の地産地消（学校給食での活用） 市民農園 農業祭		●  ● ●
	世界農業遺産を幅広く周知し次世代に継承するとともに、農産物のブランド化を推進します。	G I A H S 鮎の日（7月第4日曜日）の周知 清流長良川恵みの逸品への産品登録（6次産業化商品）		● ● ● ●
	農業が継続できる面的整備を実施します。	老朽化した農業用水路の改修（倉知、洞戸、肥田瀬） 多面的機能支払交付金事業		●  ●
	畜産者の担い手の確保と生産基盤の強化を行います。	家畜の増頭に必要な畜舎、機械等の整備促進		●

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

基本計画

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

政策6

政策7

関連計画

- ・農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想
- ・人・農地プラン

## 施策 24 林業

### 現状・課題

#### (1) 利用期を迎えた人工林

わが国の森林は、戦後植林された人工林を中心に、本格的な利用期を迎えています。豊富な森林資源を循環利用することが重要となっており、近年では、公共建築物の木造化の促進、木質バイオマスのエネルギー利用による木材需要の拡大等を背景に、木材の新たな需要が生まれています。

#### (2) 厳しい林業経営と森林の荒廃

本市の森林面積は市域の約8割を占めています。外材の流入による木材価格の下落や従事者の高齢化などにより林業経営は厳しい状況にあり、適正な管理がされない森林の増加や森林の荒廃が懸念されています。

#### (3) 求められる木材の有効な利活用

現在、多くの人工林が本格的な利用期を迎えており、有効な利活用に向けた取組が求められています。

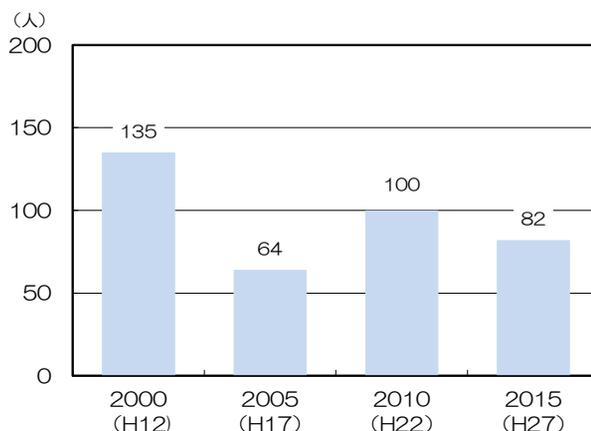
#### (4) 未来に向けた森林づくり

豊かな森林をどのように造り、次世代に残していくかという、未来に向けた森林づくりの方向性やビジョンを共有していく必要があります。

#### (5) 森林の適切な保全と育成

本市の大切な財産である豊かな自然と、水源涵養機能や土砂災害防止などの森林が持つ多面的な機能を守るため、森林の適切な保全、育成が必要です。

■ 林業従事者数の推移

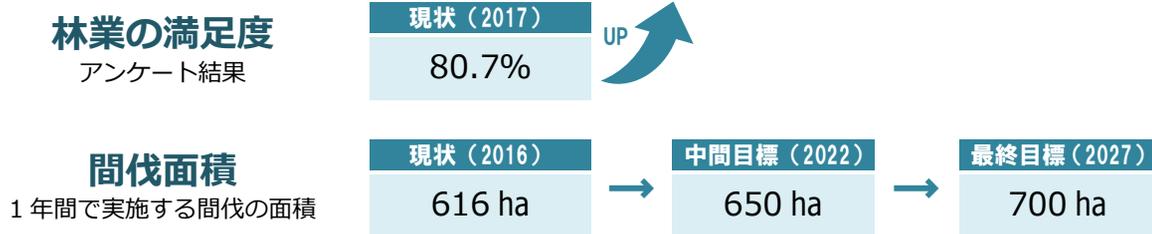


資料：国勢調査

## めざす姿

- ・ 森林が適切に整備、保全され、豊かな森林環境が次世代へと継承されています。

## 成果指標



## 取組

重点	取組の方向性	取組の主な内容	New	SEKIism
●	森林の適正な整備と保全を行い、多様な森林を造ります。	100年の森林づくり計画（森林配置計画）の策定 森林整備、造林、間伐	●	● ●
	林業経営を支援し、担い手を育成します。	特用林産の育成によるせきブランドの拡充（しいたけなど） 林業研究グループの活動支援 木材循環システムの構築 産直住宅建設支援	●	● ● ●
	林道整備など林業基盤の整備を進めます。	トンネル及び橋梁などの構造物の調査 耐震上問題がある構造物の計画的な改修 林道・作業道の整備		● ● ●
	森林に親しむ環境づくりと市産材の積極的な活用を進めます。	森のようちえんやプレーパークの支援 産・学・官連携による木を使用した物づくりの推進 市内保育園や小中学校などにおける市産材を使用した机の天板・木製製品（おもちゃ等）の導入促進	●	● ● ●
	健全で災害に強い森林整備を進めます。	治山事業に伴う流末処理施設の整備		

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

基本計画

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

政策6

政策7